



# 十日えびす祭

令和3年3月10日（水） 午後3時

恵比須神社（亀山八幡宮境内）

－雨天：亀山八幡宮本殿－

神事後に福笹を頒布します（お初穂料1,000円）

※新型コロナウイルス感染症予防のため、園児による稚児舞、直会（懇親会）、稚児行列、ぜんざいの接待は中止となりました。

**恵比須神社由緒** 戦前まで亀山八幡宮の正面石段下に<sup>はま</sup>浜恵比須神社（漁業・魚市場関係者が崇敬）が、引接寺の下付近に<sup>いち</sup>市恵比須神社（商人が崇敬）がおまつりされていました。両社とも商家の崇敬篤く、江戸時代後期に北前船が富を運び下関の町が西の<sup>なみ</sup>浪速と呼ばれていた頃、島根県の<sup>みほ</sup>美保神社から<sup>かんじょう</sup>勧請されたと伝えられています。戦災で二つの<sup>ほこら</sup>祠は焼失しましたが、昭和62年にえびす様の御神徳を仰ぎ戴くために、現在の場所に二社を併せ再建されました。以後、毎年3月10日に「十日えびす祭」を斎行しています。

お問合せ連絡先 083-231-1323（亀山八幡宮）